

ミュージアム と歴史表象

真珠湾のアリゾナ 記念碑を中心に

講師

東京大学教授 矢口 祐人 氏

1966年、北海道生まれ。ゴーシェン大学教養学部卒業。
ウィリアム・アンド・メアリ大学大学院アメリカ研究科博士課程修了。北海道大学助教授等を経て、東京大学教授。
著書に『奇妙なアメリカ—神と正義のミュージアム—』
『憧れのハワイ—日本人のハワイ観—』（ヨゼフ・ロゲンドルフ賞受賞）等。過去がいかに記憶されるかに関心を持ちアメリカのミュージアムや記念碑などの考察をしている。

日時

2022年1月24日(月)
午後 1:15 ~ 3:15

場所：オンライン開催 (ZOOM)

開催趣旨：ミュージアムに包摂性、多視点性を導入しようとすることは、ICOMはじめ国際的な潮流となっている。一方で、実際のミュージアムの展示においては、たとえば、ある視点が強調して展示され多面的な理解が難しかったり、「他者への想像力」を抱くことが難しい展示/ケースもあるだろう。今回は、ハワイの真珠湾にあるアリゾナ・メモリアルとその周辺ミュージアムに焦点を当て、ハワイという多文化空間での展示内容の変容や、ミュージアム利用者の体験の質的な調査・研究からの考察などのお話を伺う。そして、ミュージアムにおける、一つの解のない歴史/戦争の描き方について考えていく。

主催：

全日本博物館学会

対象者：
学会会員
非会員
大学生・院生

申し込み方法

Googleformsにて受付

<https://forms.gle/QCa7jsVyGUDcBsXQA>



先着80名様

お申込みいただきましたら、当日のZOOM URLをメールでお知らせいたします。

受付期間

2021年12月20日～
2022年1月23日まで

問い合わせ

全日本博物館学会
行事担当
zenpakugyoji@gmail.com